

2022年度 小・中学生



公益財団法人

JR-West Relief Foundation

JR西日本あんしん社会財団

「いのち」の 作文コンクール



作品募集

・テーマ・ あなたにとっての「いのち」

募集期間

2022年7月1日[金]～9月8日[木]まで
当日消印有効

募集対象

近畿2府4県に在住・在学の小・中学生
(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県)

表彰

【個人賞】入賞者に表彰状および副賞(図書カード)を贈呈

選考委員

【委員長】重松 清 (作家)

【副委員長】菊池 省三 (教育実践研究家) 敬称略

《重松 清 選考委員長より》

「いのち」が揺らいでいます。

3年目に入った新型コロナ禍に加えて、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻……。ほんとうにツライ毎日です。だからこそ、きみにぜひ考えてほしい。そして、教えてほしい。

「いのちって、なんだろう」――

テストではありません。「正解」なんて、オトナにもわからない。

どうか自由に、のびのびと書いてください。「うわあ、こういう『いのちの作文』もあるのか!」と、びっくりさせてくれる作文と出会えると、うれしいなあ……。

©Moe Nagata

〈主催〉公益財団法人JR西日本あんしん社会財団

〈協力〉西日本旅客鉄道株式会社

〈後援〉滋賀県教育委員会、京都府教育委員会、京都市教育委員会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、神戸新聞社、京都新聞、大阪日日新聞、京都大学人と社会の未来研究院、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

2022年度 小・中学生「いのち」の作文コンクール

< 開催概要 >

1 趣 旨

- 「いのち」についての作文を書くことを通じて、「いのち」の大切さを考えていただく。
- 作品集の発行などにより、優れた作品を世の中にお伝えすることで、「いのち」を大切に「安全で安心できる社会」の風土づくりにつなげていく。

2 テーマ

あなたにとっての「いのち」

「いのち」の誕生の喜びや失った悲しみ、「生きる」ことの楽しさや辛さなど、皆さんが感じたり、考えた「いのち」について、さまざまな観点から書いてみましょう。身近な体験や本・テレビなどを通して感じたり、考えたことのほか、家族や友だちと話し合ったり、授業で学んだことでも構いません。「あなたにとっての『いのち』」を自由に作品にしてみましょう。

【テーマ例】

- 身近な体験を通して感じたり、考えた「いのち」
 - ・弟や妹が生まれた体験、自分や家族が病気になって入院した体験
 - ・ペットを育てたり、草花を栽培した体験 など
- 本やテレビ、インターネットなどを通して感じたり、考えた「いのち」
 - ・いのちを守るために懸命に働いている人の姿
 - ・病気や大きな災害など困難と闘いながら頑張っている人の姿
 - ・新型コロナウイルスにより「あたりまえ」の生活ができなかったことで感じた「いのち」 など
 - ・世界の国々で戦争、紛争や貧困などに苦しんでいる人の姿
- さまざまな形の「いのち」
 - ・海や山の景色、太陽や夜空の星など、自然の中で感じた「いのち」
 - ・人工知能やロボットなど、最新の科学技術の中で感じた「いのち」 など

作文を書くにあたって、見たり聞いたり調べたりしたことだけでなく、それに対し自分がどのように考えたのかを書いてみましょう。さらに、実際に行動したことがあれば書いてみましょう。とりあげる内容については、メインとなるテーマやエピソードを決め、それについてくわしく書いてみましょう。あなたの「いのち」への想いがより強く表現できます。

【参 考】 昨年度の作品集

<https://www.jrw-relief-f.or.jp/seminar/sakubun2021/>



3 主 催

公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団

4 募 集

(1) 募集対象

近畿2府4県に在住・在学の小・中学生

(2) 募集期間

2022年7月1日(金)～9月8日(木) 当日消印有効

(3) 応募方法

- ・1枚400字詰め原稿用紙を使い、以下の枚数にまとめてください。
小学1～4年生：1～2枚、小学5～6年生：1～3枚、
中学生：2～4枚

※原稿用紙は当財団ホームページからもダウンロードできます。

※審査の都合上、1枚当たり400字詰め以外の原稿用紙は使用しないでください。

※1人の作品の原稿用紙が複数枚となる場合は、可能な限りホッチキス止めせずに、重ねて2つ折りにしてください。

・学校単位での応募を基本とします。

・学校単位での応募がない場合は個人での応募も可能です。

5 表 彰

(1) 個人賞 入賞者に表彰状および副賞(図書カード)を贈呈します。

		いのちの作文大賞 (5万円分)	優秀賞 (1万円分)	入選 (3千円分)	計
小学生	1・2年生	1人	26人	70人程度	100人程度
	3・4年生	1人			
	5・6年生	1人			
中学生		1人			

※優秀賞受賞者の中から優れた作品や着想豊かな作品に「選考委員長賞」を若干名授与します。

(2) 参加賞 応募者全員に贈呈します。

(3) 作品集 入賞者および学校単位で応募した学校に贈呈します。

6 入賞者の発表

入賞された方の公表は、2022年12月上旬に行います。

7 表彰式

優秀賞以上の受賞者の方を対象に、2022年12月18日(日)午後、大阪市内で開催する予定です。

8 注意事項

- 応募作品は返却しません。
- 他のコンクールや出版物への未発表作品に限ります。
- 著作権は主催者に帰属するものとします。
- 入賞者全員の学校・学年・名前および、いのちの作文大賞・優秀賞の方の作品本文について、作品集・ホームページ等に掲載・公表します。
- 応募作品に記載されている個人情報、本コンクールの運営に必要な範囲内で利用します。

9 問い合わせ先・送付先

株式会社 JR西日本あいウィル 内

公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団

2022年度 小・中学生「いのち」の作文コンクール 応募受付係

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江5丁目6番30号

Tel 06-6420-7661(平日 10:00～17:00)

10 その他

- 詳しくはJR西日本あんしん社会財団のホームページをご覧ください。
<https://www.jrw-relief-f.or.jp/seminar/sakubun2022/>



JR西日本あんしん社会財団は、福知山線列車事故の反省の上に立ち、設立されました。「安全で安心できる社会」の実現に少しでもお役に立てよう、事故や災害等で被害に遭われた方々の心身のケアに関わる事業や、地域社会の安全構築に関わる事業などに取り組んでいます。